

第6分科会

どうしてお金がなくて困る人が生まれるのか

【ねらい】

貧困問題の広がりが指摘されていますが、そもそもどうして私たちの社会では、お金がなくて困る人が生み出されているのでしょうか？

この分科会では、学費などの経済的問題と直面する大学生や、ホームレス支援や子どもの学習支援に取り組む実践家などを交えて、「お金がなくて困っている」状況を明らかにし、そのような状況が生まれる社会的背景について、参加者の皆さんと共に考えたいと思います。

【報告】

日本の貧困を釜ヶ崎から考える

生田武志さん（野宿者ネットワーク）：

東淀川区での学習支援の取り組みから考える

谷口伊三美さん（大阪市東淀川区役所保健福祉課）

奨学金やアルバイトに追われる学生の困難　　大学生など

元ホームレスの方の就労支援から考える

大野木一彦さん

（（財）ソーシャルサービス協会ワークセンター「ソーシャルホーム」施設長）

日本の貧困の広さと深さを考える—貧困をどうとらえるか—

志賀信夫さん（大谷大学）

【コーディネーター】

中野加奈子さん（大谷大学）